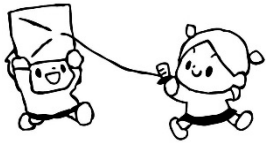




平成 30 年 2 月号 社会福祉法人 尚徳福祉会 保土ヶ谷保育園

厳しい寒さが続いています、子どもたちはひんやりとした空気を肌で感じたり白い息を吐いたり、小さい体で季節を感じながら過ごしています。年が明け、久しぶりに会うお友だちと嬉しそうに顔を見合わせ、「～したよ！」「～たべたよ！」とたくさんの出来事をお話する姿が見られました。大好きなおうちの方々とゆっくり過ごして、爽やかな気持ちで新年の園生活がスタートできましたね。お天気も快晴の日が続いています。寒さに負けず、たくさんおひさまに当たりながら、散歩や戸外遊びを楽しみたいと思います。



～凧？タコ？～

この時期ならではの、凧をつくりました！

“たこ”の言葉をきいて、「よろよろだよ」「すいぞくかんにいたよ」と、違うたこを想像する子も…。「そのたこじゃないよ！」と、お友だち同士でお話する姿に、思わず笑ってしまいました。

自分で飾り付けをした凧を持って散歩へ！！公園に着くと、ワクワク今にも走り出したい気持ちが伝わってきました。子どもたちの勢いよく走る風に乗って凧もよく揚がっていましたよ。ちょうど、あひるぐみのお友だちも遊びにきていたので、自分の凧を貸してあげたり、一緒に走ったりと、仲良く過ごす姿もありました。



～橘樹神社に行きました～



保育園に飾っていたお正月飾りを持っていきました。神社の雰囲気にならな緊張しながらも、「ことしもよろしくおねがいします」と上手に手を合わせていましたよ。お参りに来ていた方に「あけましておめでとうございます！！」と元気に挨拶をするお友だちもいました。



今年一年も皆が元気いっぱい、笑顔いっぱいに過ごせますように★☆☆



～今月の目標～

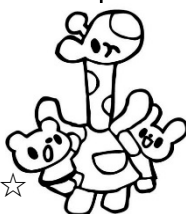
- ・自分でできる身の回りのことを行う。
- ・友だちと関わりながら、好きな遊びを楽しむ。
- ・散歩を通して季節を感じながら元気よく身体を動かす。
- ・粘土や描画、製作遊びを楽しむ。

～歌・手遊び～

- ・豆まき
- ・鬼のパンツ
- ・かみなりどん
- ・チョコレート

～製作～

- ・手袋
- 毛糸を小さな穴に通して、模様をつくります☆



☆おおきくなったら☆

タオルの枚数が減ったり、歯磨きが始まったり、子どもたちの成長に伴って園生活で新しい取り組みを始めています。

新しいことに、初めは戸惑うこともありますが、保育者が一つ一つ説明をすると、真剣に話を聞いています。最近では、どんな新しいことが始まるんだろう？と期待を持つようになりました。

いろいろなことが自分でできるようになると、子どもたち自身も、自分たちがお兄さん、お姉さんになっていく気持ちになるのだと思います。

「もうすぐペンギンぐみさんになるんだよね」「おおきくなったら、こんなあそびをしたい！」と話すこともあります。夢と期待を持って進級に向けての準備を進めていきたいです。